

第10回 風越カップ 全日本アイスホッケー大会

関西ブロック代表選抜 選考大会

開催要項

1. 主催

大阪府アイスホッケー連盟、京都府アイスホッケー連盟
滋賀県アイスホッケー連盟、兵庫県アイスホッケー連盟

2. 主管

兵庫県アイスホッケー連盟

3. 日程

- ① 平成26年12月27日(土) 19:15～ 大阪選抜 vs 京都・滋賀選抜
- ② 平成26年12月28日(日) 19:15～ 京都・滋賀選抜 vs 兵庫選抜
- ③ 平成26年12月29日(月) 19:15～ 兵庫選抜 vs 大阪選抜

4. 会場

尼崎スポーツの森アイスアリーナ
〒660-0096 兵庫県尼崎市扇町14-1

5. 参加資格

公益財団法人 日本アイスホッケー連盟に平成26年11月30日までに選手登録が完了している小学4年生から小学6年生の児童であること。
スポーツ障害保険に加入している児童であること。

6. チームの編成

- ① 登録選手は25名以内とする。
- ② 役員は6名以内とし、最低1名はベンチ入りする。
- ③ チームのベンチ入り選手はゴールキーパー1名を含め12名以上22名以内とする。

7. 競技規則

- ① IIHF国際競技規則に基づくが、一部特別ルールを設定する。
- ② フルフェイスマスク(顔が完全にかくれるもの)およびネックプロテクター、マウスガードを着用する。

- ③ ジャージとストッキングは必ず統一したものを着用する。
なお、これら②③の条件を満たさない選手は出場できない。

8. 競技方法・順位決定

- ① リーグ戦方式により順位を決定する。
- ② 上位2チームは「第10回風越カップ 全日本アイスホッケー大会」の出場権を獲得する。
- ③ 第3ピリオド終了時に同スコアの場合は、直ちに3名ずつのゲームウイニングショットにより勝敗を決定する。さらに、勝敗が決まらない場合は、サドンビクトリー方式によるゲームウイニングショットにより勝敗を決定する。
- ④ 勝ったチームには勝ち点3、負けたチームには勝ち点0、ゲームウイニングショットで負けたチームには勝ち点1を与え、勝ち点の多いチームから上位とする。
- ⑤ 勝ち点と同数の場合は、以下の順にて順位を決定する。
- ア 当該チームの対戦結果において勝ったチームを上位とする。
 - イ 全試合の得失点差の大きいチームを上位とする。
 - ウ 総得失点率（総得点/総失点）の大きいチームを上位とする。
 - エ 総得点の多いチームを上位とする。
 - オ ペナルティー総時間の少ないチームを上位とする。
 - カ 上記の方法で順位が決定しない場合は、当該チーム間のくじ引きにて決定する。
- ⑥ 競技時間
正味15分3回とし、インターバルは5分とする。
練習は開始前5分とする。（バックあり）
練習終了後直ちにフェイスオフとする。タイムアウトはなし
- ⑦ 反則時間
正規のとおり マイナー2分、メジャー5分、ミスコンダクト10分
- ⑧ ベンチ
本部席から見て対戦カードのとおりとする。

9. 申込方法

メールにて申し込みを受付する。所定の参加申込書にデータを記入のうえ、以下のアドレスに送信すること。捺印は不要。

【参加申込先】兵庫県アイスホッケー連盟 事務局

E-mail : hyogo.ice_hockey.f@icloud.com

10. 問合せ先

兵庫県アイスホッケー連盟 担当理事 嶋 康太 090-8380-1707

11. 申込期限

平成26年11月30日(日)必着

12. 監督会議

実施しない。但し、各チームはユニフォームジャージとストッキングが分かる写真、スポーツ保険加入状況の分かるデータを参加申込書に添えて提出すること。

13. 参加料

60,000円

【振込先】三井住友銀行 岡本支店 普通525579

兵庫県アイスホッケー連盟 足立優 (アダチ マサル)

※平成26年11月30日(日)までに振込を完了すること。

14. 棄権

申込後の棄権については、当連盟に理由書を提出しなければならない。
参加料の返却はしない。

15. 怪我

競技中の怪我については、応急処置は行うが、主催者はそれ以上の責任を負わない。その後の対応は各府県で対応すること。

16. その他

- ① メンバー表は試合開始30分前には必ず本部席に提出すること。
- ② 試合前の着替え終了後、控室内の荷物はリンクサイドに持ち出し、チームごとにまとめて管理すること。
- ③ 貴重品は必ず各自、チームで管理してください。盗難、紛失に関する責任を大会主催者は一切負わない。
- ④ 試合開始時に試合を開始できる選手の人数(6名)が揃っていれば試合は開始する。但し、第1ピリオド終了時に12名が揃っていない場合は棄権とする。
- ⑤ ユニフォームの色が分かりにくいとレフェリーが判断した場合は、本部から向かって左側のチームにベストの着用を義務付ける。
- ⑥ 施設内敷地内でのパック、スティック、ボール等の使用は禁止する。
- ⑦ 館内で発生したゴミは各チーム持ち帰り処理すること。